

大倉小学校に関する地域懇談会 ニュース

令和元年6月25日

仙台市教育局学校規模適正化推進室

地域懇談会を開催しました

令和2年4月の大倉小学校と上愛子小学校、作並小学校の統合に伴い、児童の通学手段や、閉校後の学校施設活用等の諸課題について話し合うため、大倉小学校に関する地域懇談会を5月30日に開催しました。

地域懇談会では、はじめに教育委員会から上愛子小学校と作並小学校の沿革や特色ある行事の紹介と、統合後の教育環境の目標について説明を行いました。

統合後の通学手段については、早期にスクールバスの経路等を確定させる必要がありますが、閉校後の学校施設の利活用については、検討する項目が多岐にわたり時間を要することから、それぞれ分けて話し合う分科会方式を採用することになりました。今後、メンバーを選定のうえ、日程等を調整し話し合ってもらいます。



令和元年5月30日（木）18:30～20:30
会場：大倉日向集会所

学校統合までの流れ

令和元年度				2年度
4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4月
第2回統合準備委員会 三校PTA調整会議 第1回地域懇談会	第2回地域懇談会 三校合同会議 各分科会 第3回統合準備委員会	各分科会（随時） 第3回地域懇談会	三校合同会議 第4回統合準備委員会	大倉小学校 閉校式 学校統合
PTA・子供会・学区民体育振興会などは、団体ごとに組織のあり方や行事等について調整				

教育委員会からの説明

統合後の教育環境の目標

学習環境では、児童のかかわる力を育てるための「たくましく生きる力育成プログラム※」の活用や、休み時間や放課後に学習支援を行います。

また、大倉・作並・上愛子の三地域を児童が訪問し、それぞれの地域の特色や良さを学ぶ、「**地域を知る学習**」に取り組みます。

※ たくましく生きる力育成プログラム

仙台市教育委員会で推進している学習プログラムです。児童生徒に応じて授業プランを選択して実施することで、変化の激しい社会をたくましく生きるための力や知恵を育成することを目標としています。

子供たちの統合後の教育環境の目標(2)

【友だち関係構築への支援】

- ・4月は「(仮)友達仲良し月」として、友達づくりを中心とした学級活動や友達を意識した道徳などに取り組む。
- ・縦割り活動の活動も時期を工夫し、他学年とも仲良くできるようにする。
- ・先生との個人対話週を設ける。



作並小・大倉小・上愛子小
交流学習
写真は3つの学校合同全学年集会

子供たちの通学は、スクールバスを運行し、安全安心な通学手段を確保します。

下校時には、スクールバスの待ち時間を利用して、児童が遊んだり勉強したりするなど自由に過ごせる場所を確保します。



子供たちの統合後の教育環境の目標(1)

【学習環境での配慮】

- ・「かかわる力」を育てる授業プランの活用
- ・分からない内容については休み時間や放課後支援
- ・子どもや保護者が気軽に相談できる体制の構築
- ・三地域を自分達の学区として知り、地域愛を育む学習



作並小・大倉小・上愛子小
交流学習
写真は中学年国語

統合後の早い段階で友達関係が構築できるように、「友達の良いところ見つけ」など同学年の仲間づくりを意識した活動を取り入れます。さらに、朝や帰りの活動、休み時間、そして縦割り活動の時期も工夫して、学年を越えた友達も増やしなから、楽しい学校生活を送れるようにします。

また、児童一人ひとりと先生が対話する時間を設け、子供たちが安心して過ごせるように支援していきます。

子供たちの統合後の教育環境の目標(3)

【登下校時間等の活用】

児童の安全な登下校を最優先にした通学手段を確保し、通学時間も有意義に過ごせるような工夫を行う。

外で時間までみんなで遊んで
スクールバスを待つこともあります。



雨の日は教室や図書室等で、宿題を教え合ったり、友達や先生とおしゃべりをして、バス時間まで過ごします。



統合後の学校施設の利活用事例

仙台市内においては、これまで松陵小学校・貝森小学校・坪沼小学校の3校（津波被災校を除く）が開校し、利活用の検討が進められてきました。下図は、統合が決定してから、利活用が開始されるまでの検討や施設改修等の期間を示したものです。

年度	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
松陵小	統合決定	統合					
	利活用の検討			施設改修等			利活用開始
貝森小		統合決定		統合			
		利活用の検討		施設改修等		利活用開始	
坪沼小		統合決定		統合			
		利活用の検討					

旧松陵小学校 ▶

平成25年4月に松陵西小と統合して、泉松陵小が開校。
施設全体を宮城県に貸与し、平成30年4月に県立小松島支援学校松陵校が開校しました。



◀ 旧貝森小学校

平成27年4月に国見小と統合。
校舎は(仮称)公文書館、プール跡地は障害福祉サービス事業所、校庭及び体育館は仙台高校第2グラウンド及び第3体育館とすることに決まり、平成30年4月から一部利用が開始されました。

旧坪沼小学校 ▶

平成27年4月に生出小と統合。
平成28年5月より、地域の皆様と施設利活用の検討を続け、基本的な方向性を出しました。



意見交換の主な内容

- 「地域を知る学習」は、今後もできるだけ長期的に継続してほしい。
単年度で終わるのではなく、できるだけ継続して実施したいと考えています。
- 学校の施設が使える年数は、法律上決まりはあるのか。スクールバスは、一度途切れると再び運行することはできるのか。
学校施設については、法律上の耐用年数は決まっていません。安全点検を行い、安全性が確認できる状態のうちは、使用が可能です。
スクールバスの再運行については、現時点では回答することは難しいですが、通学支援の必要性は認識しています。
- 今後、保護者からの要望（伝統芸能の継続、地域との関わり等）を伝える場はあるのか。
事務局に要望を提出していただければ、三校とともに検討してまいります。
- 放課後の待ち時間があるときには、先生方とコミュニケーションをとりながら、子供たちを支援していただけるとありがたい。

大倉小記念誌・安全マップについて

<大倉小記念誌>

大倉小記念誌は、保護者の皆様や教職員が中心となり作成に向けて準備が進められておりましたが、地域の方からもメンバーに参加していただくこととなり、記念誌作成検討会を立ち上げることになりました。記念誌については、今後、作成メンバーでスケジュールや構成などを協議のうえ、作成を進めてまいります。

<安全マップ>

三校の統合により学区が広域となりますので、特に学区内で注意が必要な箇所などを児童や保護者の皆様に知っていただくために、安全マップを作成いたします。

安全マップは、令和2年度からの上愛子小学区全体のマップと、上愛子・作並・大倉の各地域のマップ、計4種類を作成する予定です。

最近の子供の事故は、交通事故以外では、池、沼、川辺の事故が多く、マップにはこのような危険箇所、子ども110番の家などを表示します。

マップの作成にあたっては、教育委員会で検討会を複数回開催いたします。また、地域の防犯に詳しい方にも参加いただく予定です。

次回の開催について

- (1) 日時 7月24日(水)18:30～
- (2) 会場 大倉日向集会所
- (3) 内容 分科会設置及び、メンバー構成についての協議 ほか

仙台市教育局 学校規模適正化推進室

住所：仙台市青葉区上杉一丁目5-12 上杉分庁舎11階

TEL：022 (214) 8432 FAX：022 (264) 4428 Mail：kyo019031@city.sendai.jp